



Ocean Family News

..... 海は楽しい 海はすばらしい 海は大切

2010
Spring
Vol.033

Contents

ウミウ



森戸海岸の岩場で濡れた羽を乾かすウミウ。冬になると、三浦半島には多くのウミウが越冬しにやってきます。このウミウが北日本へ旅立つ頃、春の使者ツバメがやってきます。

事務局からのお知らせ

われら海洋族

島シリーズ Vol.3 島旅紀行 舩倉島編

葉山便り

初春の野の花

山の散策マップ in 葉山

事務局からのお知らせ

来年度プログラムのご紹介

ボランティアセンターからのお知らせ 編集後記



事務局からのお知らせ

会員の年度更新の受付がはじまります！

2009 年度の活動は会員の皆様にご参加、ご協力いただき、無事に開催されております。あらためてお礼申し上げます。

2010 年度も引き続き会員として、オーシャンファミリーの活動理念であります海洋環境教育の推進、環境保全の活性、海洋スポーツの普及、地域の子どもの育成活動などを支えていただければ幸いです。

よろしくご検討の程お願い申し上げます。

なお、2010 年度「葉山キッズプログラム」にご参加されます方は、年会費が器材管理費と賛助会費になっております。参加費の振込みと一緒にありますので別途ご案内させていただきます。

①同封のフォームにご記入の上、返送ください。(FAX、郵送、HP にてダウンロード後メール)

②下記年会費をご入金ください。(同封の郵便振替用紙もしくは、下記郵貯銀行口座宛にお振込)

●郵貯銀行からの送金:記号:10130 番号:44172861 名義:オーシャンファミリー事務局

●他銀行からの振込:店名:018 預金種目:普通預金 口座番号 4417286 名義:オーシャンファミリー事務局

○正会員 海や自然に興味があり、環境教育について知りたい、活動したい方

年会費:○個人会員 ・一般会員:5,000円 ・学生会員:4,000円 ○団体会員:10,000円

○賛助会員 海や自然に興味があり、当団体の事業活動を支援いただける方

年会費:○個人会員・一般会員:年会費一口1,000円(三口以上何口でも可)

・学生会員:年会費一口1,000円(二口以上何口でも可)

○団体会員:年会費一口1,000円(十口以上何口でも可)



島シリーズ Vol.3 島旅紀行 舢倉島編

前山 哲雄

1. 舢倉島

舢倉島(へぐらじま)は、石川県能登半島の北に浮かぶ小島であり、「絶海の孤島」と呼ばれています。夏(6月-10月)の漁期のみ漁民が移住してくる島でしたが、近年は定住者も増えています。立派な小中学校がありますが、現在通学する児童がいないため休校中です。

漁業のほとんどは海女によるもので、アワビ、サザエ、ワカメ、テングサなどを採集する。

5世紀と8世紀・9世紀の重層遺跡「シラスナ遺跡」が発見されているなど、島の歴史は古く、古代から日本海交通の要所であり、海士(あま)の拠点でもありました。

全国からバードウォッチャーが集まる日本有数の野鳥観察のメッカであり、確認されている野鳥は約300種類を数えます。

2. 訪問のきっかけは?

知人の紹介と一冊の本です。いざ行ってみると、まさに昔にタイムスリップした気分です。飲食店は一軒もなく、ただ1つ自動販売機が一台あるだけです。上陸してすぐに蚊に刺されました。蚊のサイズは普段みる奴の約2.5倍くらいあります。舢倉島の蚊は潮溜まりに卵を産んで、6月になると一斉にふ化します。ちなみに夕方に外出してみると、蚊の大群で囲まれてしまいました。特に風のない日は外出すらできません。究極の進化を遂げたといわれる舢倉島の蚊恐るべし!まさに人を寄せつけない「絶海の孤島」です。

とはいえ、蚊の発生しない時期は快適です。春先などは世界各国や他県から多くの観光客が訪れます。しかし民宿は2軒しかないので、訪問できる人数は限られています。

3. 海士!

ほとんど海士さんしか住んでいません。島には車はありません。海士さんの足は、皆さん自前で改造した三輪車で移動します。あとは漁師の小型漁船で移動します。サラリーマンが自宅でスーツを着て会社へ出勤するごとく、まず、自宅でフード付きのフルウェットスーツを装着して家を出ます。そして三輪車に乗って港へ向かいます。そして、午前9時から午後2時くらいまで漁をします。しかも水深も10~20m程の所で作業するので、体力的に大変です。海士の大半は50~70代なので、肉体的にはかなり過酷だといえます。しかし、皆さん元気でタフなので、ホッとします。漁を終えた後のビールはサイコー!!!



われら海洋族

島には本当に何もなく、退屈かもしれません。しかし、サザエやあわびなどの豊富なエメラルドグリーン豊かな海に、毎日潜って生計を営むことは、とってもアリです。何ともいえない充実感があることでしょう。何も無いことが心地よい……。まさに「絶海の孤島」でありました。



原稿執筆：前山哲雄氏 オーシャンファミリー会員。

新潟市在住。佐渡島の指導者養成を受講して以来、佐渡島サマースクールで毎年指導。

今年は、10年ぶりに三宅島で開催したサマースクールでも引率・指導を担当。



事務局からのお知らせ

ネイチャーキッズ 春の磯・干潟・山・食を満喫しよう!!

日程：3月29日（月）～31日（水） 2泊3日

対象：小学4年生～中学生 定員：20名

場所：三浦ふれあいの村、大楠山、津久井浜観光農園

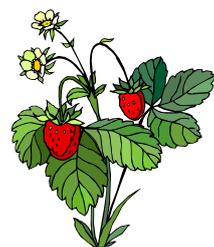
集合・解散：三崎口駅（京浜急行）

費用：28,000円

内容：三浦半島の磯・干潟・山で生きもの観察と、自然のつながりを学びます。

クラフトづくり、イチゴ狩りを通して三浦の産業を知ろう！

主催：特定非営利活動法人 教育支援協会 協力：NPO 法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター





葉山便り

初春の野の花

寒い中にも春の兆しを感じる季節になってきました。街中では梅の花がほんのり香りを帯びながら咲いています。そして目線を足元に向けると、春の花がちらほら咲き始めています。今回は、春を待ちきれずに咲き始めた野の花たちをご紹介します。

葉山で初春の花といえばスミレ。仙元山や三ヶ岡緑地などではタチツボスミレが美しく咲きそろいます。

オオイヌノフグリやハコベ、ヒメオドリコソウ、タンポポは学校の校庭や路地によく見られます。まさに春の到来を感じさせてくれる花です。

春本番から初夏にむけては、カラスノエンドウなどマメ科の花が増えてきます。日当たりの良い場所や暖かい場所では、もう咲き始めています。



タチツボスミレ



←カラスノ
エンドウ

カタバミ→



センダングサ



ヒメオドリコソウ



カントウタンポポ

タンポポやカタバミ、センダングサ、ヒメツルソバなど、秋からずっと咲いているような花もあります。同じ株の花がずっと咲いているわけではないと思いますが、春の花だと思っても1年中その姿を見るものもあります。気温や水分など、環境に応じて花の時期を変えているのかもしれませんが。

先日、まだまだ寒い日が続く中で羽化しているシジミチョウを見かけました。ほんの少し、太陽の光が暖かく感じられた日。その暖かさに誘われて、ちょっと早めに地上へ出てきたのでしょうか。周りに仲間の様子は確認できませんでした。羽化してからは半月ほどの短い命。彼（彼女？）は仲間に出会うことができたのでしょうか。

これからが春本番。色とりどりに輝き出す小さな花たちに会いに、山へ出かけてみませんか？歩いた分だけ、素敵な出会いがきっとあるはずです。



ヒメツルソバ



ハコベ



オオイヌノフグリ



ヤマトシジミ



葉山便り

山の散策マップ in 葉山

葉山はその名の通り、山に囲まれた町です。そして山道の多くは、ハイキングコースとして整備されています。いろいろな発見をしながらの森林浴は、とても気持ちがいいものです。そして歩いた先には、素晴らしい眺望が待っています♪ さあ、リュックを背負って、ハイキングへ出かけましょう！

①森戸川林道～二子山

森戸海岸へと流れ出る森戸川の源流がある山。広いハイキングコースがあり、川沿いを森林浴しながら歩けます。コースが多数あり、レベルに応じた楽しみ方ができます。コースによっては川の中を歩く箇所も♪初夏にはホタルが飛び交います。登山口の1つ“南郷上ノ山公園”には広い無料駐車場もあります。



②仙元山

葉山の中心部の山。頂上広場からは町内を一望できます。ただ、アップダウンが多いので、履きなれた靴で、無理のないペースで歩きましょう。コース入口は葉山教会、実教寺、クリーンセンターにあります。



③三ヶ岡緑地

真名瀬から旧役場前もしくはあじさい公園へとつながる散策路です。マリキッズの冬の活動場所でもあります。3つの頂上には広場があり、のんびり過ごすことができます。さまざまな野鳥に会えるのも楽しみの一つです。



④星山

水源地から海側に少し進んだところにあります。昔ながらの里山といった感じの入口を入ると、ゆるやかな勾配の道が続きます。あまり人が入らないせいか、さまざまな植物が繁茂しています。途中、子安もしくは峯山へとつながっていきます。



葉山セミナーハウス



④星山

⑤茅木山

セミナーハウスから水源地へ抜ける道から入っていきます。大池には水生昆虫や野鳥が集まります。



⑥峯山

長者ヶ崎の斜面の道です。乗馬クラブや航空無線標識へ続く道には、季節ごとに美しい野の花が咲きます。



※ 詳しい地図や資料は、NPO法人葉山まちづくり協会（葉山図書館2階）にあります。



事務局からのお知らせ

2010年度開催プログラム 一挙紹介!!

年間プログラム

海は友だち！ 葉山マリンキッズ

小学生対象 月1回（夏休みにスペシャルプログラムもあります☆）
 「海は面白くて楽しい！」「海は素晴らしい！」「海は大切！」を合言葉に、海に親しむ子どもを育てることを目指しています。スノーケリングや磯の観察など、海に関わる体験活動を通して、海を楽しみ、生きものに関する知識と安全に対する技術を学びます。地域の自然を生かし守る意識を持つ次世代の子どもを育成を目指す「海辺の自然体験教室」です。



海で元気に！ 葉山ニッパース

葉山町近隣の小学生対象 週1回（大会にも出場します）
 最近の子どもたちは屋外で遊ぶ時間が少なくなったため、体力や身体コントロール能力の低下や、生活習慣病が深刻化しています。葉山ニッパースは、放課後の時間を利用して葉山の海や山で体を思い切り動かすことで、基礎体力の向上を図りながら、海の素晴らしさや自然の大切さを子ども達に伝えていく「海辺のスポーツ教室」です。

海で育くむ！ さざなみ教室

未就学（未就園）児童と保護者対象 月1回

葉山の海や森を思う存分楽しむ「海辺のようちえん」。自然の中ではたくさんの生きものや思いがけない不思議に出会うことができます。そして、その自然に直接触れる機会を持つことが、「ドキドキ」「わくわく」といった感性をくすぐる体験となります。



海で鍛える！ 葉山海洋スポーツ塾

小学3年～18歳までを対象 月2回と大会参加
 「海で体を鍛え、海で心身を磨く」マリンスポーツとライフセービングを学ぶジュニアのための海洋教室。
 指導協力：葉山ライフセービングクラブ

海に学ぶ！ ボランティアリーダー研修会

活動に興味のある方どなたでも 月1回
 子どもと一緒に海や自然の中で自分を発見しよう。





事務局からのお知らせ

海とひとつに！ サマースクール

小学5年～18歳対象 夏季休暇を利用した宿泊型海洋自然体験教室です。スノーケリングやスキndaイビングで海洋生物（魚類や野生イルカ）の観察をします。5泊6日の充実した海洋プログラム。昨年は、噴火後10年ぶりに三宅島で再開。一昨年は佐渡、座間味など豊かな自然を体験できる地域で開催しています。



海に親しむ！ 海の楽校・B&G 葉山海洋クラブ

親子・一般対象 大人と子どもが同じフィールドで協働し、地域の大人が指導者になっていくことを目指すクラブです。活動は、マリンスポーツを通して、海の楽しみ方や技術を体験的に知り、季節にとらわれず海に親しむ活動です。ホテルの観察やワカメ漁業体験なども行います。



海に恩返し！ オーシャンファミリービーチクリーンクラブ (OBCC)

どなたでも 毎月第一日曜日（7・8月は変更になることがあります）
いつも活動している海岸が、裸足で思いっきり遊べるような安全な場所であるよう、月に1度はゴミ拾いしながらみんなで歩きましょう♪
歩きながら、きれいな貝殻などの宝物が見つかるかも！？
海で活動する人は、積極的にご参加下さい。



2010年 葉山キッズプログラム 参加募集開始！

オーシャンファミリーは、2010年も、
海で、自然で、元気に活動する子どもたちのプログラムを行います。
参加希望される方、ご興味をお持ちの方は、
下記事務局へ資料請求下さい。

★お問合せ・資料請求先：NPO 法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター
TEL:046-876-2287 FAX:046-876-2297 E-mail:info@oceanfamily.jp



ボランティアセンターからのお知らせ

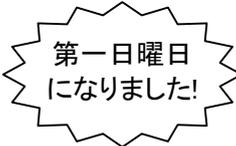
2010年4月～6月

開催日	プログラム内容	参加条件ほか
4/3(土)	ハイキングにおけるリーディング(リーダー研修会)	
4/11(日)	体験会(葉山海洋スポーツ塾)	集合:葉山セミナーハウス
4/14(水)	磯の生きものと遊ぼう(さざなみ教室)	対象:
4/17(土)	海辺の春を探しに行こう!(葉山マリンキッズ)	子供が好きな方・
4/18(日)	ガイダンス&ビーチトレーニングⅠ(葉山海洋スポーツ塾)	CONEリーダー・
4/25(日)	磯の生きものと遊ぼう(さざなみ教室)	ライフセーバー・
5/1(土)	自然観察におけるリーディング“磯の生きもの”(リーダー研修会)	ダイビングインストラクター・
5/2(日)	ビーチトレーニングⅡ(葉山海洋スポーツ塾)	シーカヤックインストラクター
5/12(水)	砂浜で遊ぼう(さざなみ教室)	担当:津田
5/15(土)	磯の生きものと出会いに行こう!(葉山マリンキッズ)	
5/16(日)	シーカヤックⅠ(葉山海洋スポーツ塾)	※詳細は事務局までお問い合わせください。
5/23(日)	砂浜で遊ぼう(さざなみ教室)	
6/5(土)	シーカヤッキングにおけるリーディング(リーダー研修会)	
6/6(日)	シーカヤックⅡ(葉山海洋スポーツ塾)	
	江の島交流ヨット(B&G葉山海洋クラブ)	
6/9(水)	海で遊ぼう(さざなみ教室)	
6/12(土)	シーカヤックに乗ってみよう!(葉山マリンキッズ)	
6/13(日)	葉山マラソン大会(葉山海洋スポーツ塾ほか)	
6/20(日)	めざせ!葉山B-1ビーチフラッグス練習(葉山海洋スポーツ塾)	
6/27(日)	海で遊ぼう(さざなみ教室)	

※ B & G葉山海洋クラブの活動については、近日中にホームページにて詳細をお知らせいたします。
 ※ GWを含む4月～6月のイベント情報についても、近日中にホームページにて詳細アップします。

ボランティアリーダーに登録されますと、随時プログラムの案内をメールにてお知らせいたします。

ビーチクリーン(オーシャンファミリービーチクリーンクラブ:OBCC)



4/4(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)
5/2(日)	定期清掃・海岸ゴミ調査(予定)	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)
6/6(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)

Postscript



各地でワカメ漁が解禁になってきた。葉山では、採ってきたワカメを茹でてから天日に干す。地方によって、茹でずに干したり、塩をまぶして貯蔵(塩蔵)したり、さまざまだ。それだけではない。ワカメの形態も地方によってバラバラなのだ。かといって、種類が違うのではなく、東北のワカメの苗を東京湾で生長させると東京湾の形になる。なぜなのかは分からないけれど、面白い。形が違うということは、味も違うのだろうか。採ってきたワカメの処理の違いも、そのせいなのか。身近なワカメの何と奥深いことか。それでも葉山で生まれ育った私にとっては、葉山ワカメが格別の味なのだ。(み)